

レジメン名称	AML201寛解導入A			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	寛解で地固めへ
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
イダマイシン	12mg/m ²	DIV	30分	day1-3
キロサイド	50mg/m ²	DIV	12時間	day1-7
キロサイド	50mg/m ²	DIV	12時間	day1-7
備考				

レジメン名称	AML201 地固め (HD-AraC)			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
シタラビン	2000mg/m2	DIV	180分	day1-5
シタラビン	2000mg/m2	DIV	180分	day1-5
備考				
60歳以上で1500mg/m2へ減量。投与回数血球回復の期間により10回から8回へ変更可。 地固め療法は再発がなければ3回繰り返す。				

レジメン名称	AML201 地固め (HD-AraC) 【ステロイド前処置】			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン、ソルコーテフ
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
シタラビン	2000mg/m2	DIV	180分	day1-5
シタラビン	2000mg/m2	DIV	180分	day1-5
備考				
60歳以上で1500mg/m2へ減量。投与回数血球回復の期間により10回から8回へ変更可。 地固め療法は再発がなければ3回繰り返す。				

レジメン名称	AML201 地固め第1 (MIT+AraC)			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ノバントロン	7mg/m2	DIV	30分	day1-3
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	AML201 地固め第2 (DNR+AraC)			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	50mg/m2	DIV	30分	day1-3
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	AML201 地固め第3 (ACR+AraC)			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アクラシノン	20mg/m2	DIV	30分	day1-5
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	AML201 地固め第4 (A-triple-V)			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
エトポシド	100mg/m2	DIV	120分	day1-5
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m2	DIV	12時間	day1-5
オンコビン	0.8mg/m2	IV	緩徐に	day8
フィルデシン	2mg/m2	IV	緩徐に	day10
備考 オンコビンmax : 2mg				

レジメン名称	AML201寛解導入B			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	寛解で地固めへ
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	50mg/m ²	DIV	30分	day1-5
キロサイド	50mg/m ²	DIV	12時間	day1-7
キロサイド	50mg/m ²	DIV	12時間	day1-7
備考				

レジメン名称	CPX351地固め療法			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ビキセオス	65ユニット/m2	DIV	90分	day1・3
備考				
中心静脈カテーテル又は末梢穿刺中心静脈カテーテルから投与				

レジメン名称	CPX351非寛解（第2サイクル）			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ビキセオス	100ユニット/m2	DIV	90分	day1・3
備考				
中心静脈カテーテル又は末梢穿刺中心静脈カテーテルから投与				

レジメン名称	CPX351寛解導入療法			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ビキセオス	100ユニット/m2	DIV	90分	day1・3・5
備考				
中心静脈カテーテル又は末梢穿刺中心静脈カテーテルから投与				

レジメン名称	GML200地固め第1 (MIT+BHAC)			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ノバントロン	7mg/m ²	DIV	30分	day1-3
サンラビン	200mg/m ²	DIV	180分	day1-5
備考 70歳以上でノバントロン5mg/m ² に減量。				

レジメン名称	GML200地固め第2 (DNR+ETP+BHAC)			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノルビシン	30mg/m ²	DIV	30分	day1-2
エトポシド	100mg/m ²	DIV	2時間	day1-3
エノシタビン	200mg/m ²	DIV	3時間	day1-5
備考 70歳以上でダウノルビシン25mg/m ² 、エトポシド75mg/m ² に減量。				

レジメン名称	GML200地固め第3 (ACR+BHAC)			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アクラシノン	14mg/m ²	DIV	30分	day1-5
サンラビン	200mg/m ²	DIV	180分	day1-5
備考 70歳以上でアクラシノン10mg/m ² に減量。				

レジメン名称	GML200寛解導入A (DNR+BHAC)			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	寛解で地固めへ
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	40mg/m ²	DIV	30分	day1-3
サンラビン	200mg/m ²	DIV	180分	day1-8
備考				
70歳以上でダウノマイシン30mg/m ² に減量。 検査結果にてダウノマイシンとサンラビンの追加投与あり				

レジメン名称	GML219地固め第1 (MIT+AraC) 65-69歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ノバントロン	7mg/m ²	DIV	30分	day1-3
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	GML219地固め第1 (MIT+AraC) 70-74歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	-	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ノバントロン	5mg/m ²	DIV	30分	day1-3
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	GML219地固め第2 (DNR+AraC) 65-69歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	40mg/m ²	DIV	30分	day1-2
シタラビン	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
シタラビン	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	GML219地固め第2 (DNR+AraC) 70-74歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	30mg/m ²	DIV	30分	day1-2
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	GML219地固め第3 (ACR+AraC) 65-69歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アクラシノン	16mg/m ²	DIV	30分	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	GML219地固め第3 (ACR+AraC) 70-74歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アクラシノン	14mg/m ²	DIV	30分	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
キロサイド	100mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-5
備考				

レジメン名称	GML219寛解導入 (DNR+AraC) 65-69歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	寛解で地固めへ
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	45mg/m ²	DIV	30分	day1-3
キロサイド	50mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-7
キロサイド	50mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-7
備考				

レジメン名称	GML219寛解導入 (DNR+AraC) 70-74歳用			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	寛解で地固めへ
総コース数	-	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ダウノマイシン	35mg/m ²	DIV	30分	day1-3
キロサイド	50mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-7
キロサイド	50mg/m ² ×2	DIV	12時間	day1-7
備考				

レジメン名称	アザシチジン（点滴・5-HT3拮抗薬あり） + イボシデニブ			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	DIV	10分	day1-7
ティブソボ	500mg/day	p.o	—	day1-
備考 高脂肪食摂取前後の投与を避ける 強いCYP3A阻害剤と併用する場合には、本剤の1回用量を250mgに減量				

レジメン名称	アザシチジン（点滴・5-HT3拮抗薬あり） + ベネトクラクス			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	DIV	10分	day1-7
ベネクレクスタ	100mg/day	p.o	—	day1
ベネクレクスタ	200mg/day	p.o	—	day2
ベネクレクスタ	400mg/day	p.o	—	day3-
備考 ベネクレクスタは併用薬に応じて減量(強いCYP3A阻害薬1/8、中程度CYP3A阻害薬1/2)投与期間を短縮する場合もあり				

レジメン名称	アザシチジン（点滴・5-HT3拮抗薬なし） + イボシデニブ			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	DIV	10分	day1-7
ティブソボ	500mg/day	p.o	-	day1-
備考 高脂肪食摂取前後の投与を避ける 強いCYP3A阻害剤と併用する場合には、本剤の1回用量を250mgに減量				

レジメン名称	アザシチジン（点滴・5-HT3拮抗薬なし） + ベネトクラクス			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	DIV	10分	day1-7
ベネクレクスタ	100mg/day	p.o	-	day1
ベネクレクスタ	200mg/day	p.o	-	day2
ベネクレクスタ	400mg/day	p.o	-	day3-
備考 ベネクレクスタは併用薬に応じて減量(強いCYP3A阻害薬1/8、中程度CYP3A阻害薬1/2)投与期間を短縮する場合もあり				

レジメン名称	アザシチジン（点滴）【7日間】（5-HT3拮抗薬あり）			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	28日間
総コース数	期限なし		プレメディケーション	グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	DIV	10分	day1-7
備考				

レジメン名称	アザシチジン（点滴）【7日間】（5-HT3拮抗薬なし）			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	DIV	10分	day1-7
備考				

レジメン名称	アザシチジン（皮下注・5-HT3拮抗薬あり） + イボシデニブ			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	s.c	—	day1-7
ティブソボ	500mg/day	p.o	—	day1-
備考 高脂肪食摂取前後の投与を避ける 強いCYP3A阻害剤と併用する場合には、本剤の1回用量を250mgに減量				

レジメン名称	アザシチジン（皮下注・5-HT3拮抗薬あり） + ベネトクラクス			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	s.c	—	day1-7
ベネクレクスタ	100mg/day	p.o	—	day1
ベネクレクスタ	200mg/day	p.o	—	day2
ベネクレクスタ	400mg/day	p.o	—	day3-
備考 ベネクレクスタは併用薬に応じて減量(強いCYP3A阻害薬1/8、中程度CYP3A阻害薬1/2)投与期間を短縮する場合もあり				

レジメン名称	アザシチジン（皮下注・5-HT3拮抗薬なし） + イボシデニブ			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	s.c	-	day1-7
ティブソボ	500mg/day	p.o	-	day1-
備考 高脂肪食摂取前後の投与を避ける 強いCYP3A阻害剤と併用する場合には、本剤の1回用量を250mgに減量				

レジメン名称	アザシチジン（皮下注・5-HT3拮抗薬なし）+ベネトクラクス			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	s.c	-	day1-7
ベネクレクスタ	100mg/day	p.o	-	day1
ベネクレクスタ	200mg/day	p.o	-	day2
ベネクレクスタ	400mg/day	p.o	-	day3-
備考 ベネクレクスタは併用薬に応じて減量(強いCYP3A阻害薬1/8、中程度CYP3A阻害薬1/2)投与期間を短縮する場合もあり				

レジメン名称	アザシチジン（皮下注）【7日間】（5-HT3拮抗薬あり）			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	28日間
総コース数	期限なし		プレメディケーション	グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	s.c	—	day1-7
備考				

レジメン名称	アザシチジン（皮下注）【7日間】（5-HT3拮抗薬なし）			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アザシチジン	75mg/m ²	s.c	-	day1-7
備考				

レジメン名称	キザルチニブ単独			
癌腫	FLT3-ITD変異陽性の 急性骨髓性白血病	1コース期間	—	—
総コース数	—	プレメディケーション	—	—
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ヴァンフリタ	26.5mg×1	経口	—	day1-14
ヴァンフリタ	53mg×1	経口	—	day15-
備考 強いCYP3A阻害剤と併用する場合は、減量基準を参考に1段階減量。併用終了後は減量前の投与量に戻すこと。				

レジメン名称	ギルテリチニブ単独			
癌腫	FLT3遺伝子変異陽性の 急性骨髓性白血病	1コース期間	—	—
総コース数	—	プレメディケーション	—	—
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ゾスパタ	120mg×1	経口	—	day1-
備考	患者の状態により適宜増減するが、1日1回200mgを越えないこと。			

レジメン名称	低用量シタラビン + ベネトクラクス			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	28日間	
総コース数	期限なし	プレメディケーション	-	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
キロサイド	20mg/m ²	s.c	-	day1-10
ベネクレクスタ	100mg/day	p.o		day1
ベネクレクスタ	200mg/day	p.o		day2
ベネクレクスタ	400mg/day	p.o		day3
ベネクレクスタ	600mg/day	p.o		day4-
備考 ベネクレクスタは併用薬に応じて減量(強いCYP3A阻害薬1/8、中程度CYP3A阻害薬1/2) 投与期間を短縮する場合あり				

レジメン名称	再発難治CAG (ACR+AraC)			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アクラシノン	14mg/m ²	DIV	30分	day1-4
キロサイド	10mg/m ² ×2	S.C	—	day1-14
フィルグラスチム	75μg	S.C	—	day1-14
備考				
アクラシノンは70歳以上で10mg/m ² に減量。				

レジメン名称	再発難治GO			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	1コース（2回）	プレメディケーション	ソルコーテフ、ポララミン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
マイロターグ	9mg/m ²	DIV	120分	day1.15
備考				

レジメン名称	再発難治HAM			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
シタラビン	2000mg/m ²	DIV	180分	day1-4
シタラビン	2000mg/m ²	DIV	180分	day1-4
ノバントロン	10mg/m ²	DIV	30分	day3-5
備考 60歳以上はシタラビン1500mg/m ² に減量、ノバントロンは12mg/m ² に減量の場合あり 結膜炎予防でマイティア点眼、フルオロメトロン点眼0.02%使用。				

レジメン名称	再発難治HAM【ステロイド前処置】			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン、ソルコーテフ	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
シタラビン	2000mg/m ² ×2	DIV	180分	day1-4
ノバントロン	10mg/m ²	DIV	30分	day3-5
備考	day1-4はグラニセトロン×2 60歳以上はシタラビン1500mg/m ² に減量、ノバントロンは12mg/m ² に減量の場合あり 結膜炎予防でマイティア点眼、フルオロメトロン点眼0.02%使用。			

再発難治MEC				
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ノバントロン	6mg/m ²	DIV	30分	day1-5
エトポシド	80mg/m ²	DIV	120分	day1-7
キロサイド	50mg/m ² ×2	DIV	各12時間	day1-7
備考 エトポシド、濃度による析出注意。				

レジメン名称	再発難治shortMEC			
癌腫	急性骨髓性白血病	1コース期間	—	
総コース数	—	プレメディケーション	グラニセトロン	
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
ノバントロン	6mg/m ²	DIV	30分	day1-3
エトポシド	80mg/m ²	DIV	120分	day1-5
キロサイド	50mg/m ² ×2	DIV	各12時間	day1-5
備考				
エトポシド、濃度による析出注意。				

レジメン名称	地固め療法 (HD-AraC、キザルチニブ併用)			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
シタラビン	3000mg/m2	DIV	180分	day1.3.5
シタラビン	3000mg/m2	DIV	180分	day1.3.5
備考				
60歳以上で1500mg/m2へ減量。最大4サイクル。 ステロイド前処置の場合はソルコーテフ100mg使用。				

レジメン名称	移植後再発 (ACR+BHAC)			
癌腫	急性骨髓性白血病		1コース期間	—
総コース数	—	プレメディケーション		グラニセトロン
プロトコール内容				
薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
アクラシノン	14mg/m ²	DIV	30分	day1-7
サンラビン	200mg/m ²	DIV	180分	day1-7
備考				